# 第３回熊本駅西土地区画整理事業地内地質調査に関する専門家会議要旨

日時：令和４年２月１８日（金）午後１３時３０分～午後１６時４０分
場所：熊本城ホール　３階　中会議室Ｅ
出席者：北園会長、渡辺副会長、椋木委員、田上委員、菰方委員（WEB)、原島委員、事務局（熊本市６名）

## １．報告事項

### １）第２回専門家会議の振り返りについて

報告事項

・「通知書の取扱いについて」「調査箇所及び調査方法について」「熊本地震前からの擁壁変状の経緯について」「調査対象範囲地権者の意見陳述などについて」に関する報告が事務局からあった。

審議事項

・「熊本地震前からの擁壁変状の原因推定について」では、擁壁変状の原因となり得る盛土、自然地盤、擁壁背面の盛土内排水の３点について検証することとした。
・「現状及び将来的な擁壁安全性評価のための解析手法について」では、擁壁の安全性評価のために、擁壁の安定解析、自然地盤の圧密沈下解析の２つを実施することとした。

### ２）意見書徴取の結果について

・検証区域内の地権者 10 名中５名から提出があった意見書の内容について事務局から報告があった。

### ３）地質調査試験の結果について

・擁壁変状箇所近傍地点において実施済みの地質調査及び土質試験の結果について事務局から報告があった。

## ２．審議事項

### １）擁壁変状の原因解明について

・地質調査及び土質試験の結果を踏まえ、擁壁変状の原因となり得る盛土、自然地盤及び擁壁背面の盛土内排水の具体的な検証方法について審議した。
・盛土については、使用した盛土材の品質管理、施工管理について検証することとした。
・自然地盤については、地盤の圧密沈下について検証することとした。
・擁壁背面の盛土内排水については、降雨時の水位について検証することとした。

### ２）擁壁の安全性評価について

・現状及び将来的な擁壁の安全性を示すための解析断面の選定、解析結果の整理方法について審議した。

・擁壁の安定解析は、地質調査及び土質試験結果を用いて擁壁の滑動、転倒及び支持についての照査を各解析断面にて行い、安全性評価を行うこととした。
・１つの街区の安定解析に、地質調査結果及び土質試験結果を踏まえ断面を追加することとした。
・圧密沈下解析は、調査結果を用いて沈下量及び沈下時間の計算を各解析断面にて行い、安全性評価を行うこととした。
・地質調査及び土質試験の結果や各街区の施工時期等を踏まえ、１つの街区の擁壁の安定解析に別街区の地質調査及び土質試験結果を用いることとした。

## ３）法的検証について

・法的な責任の所在等を検証するため、調査、設計、施工、検査の各段階における法的検証項目（計 11 項目）について審議した。
・法的検証項目に「盛土材料の選定、盛土材料の試験は適切であったのか」を追加することとした。